

平成28年度しまね地球温暖化防止活動大賞受賞者一覧

学校部門

賞名	大賞
受賞者名	島根県立平田高等学校
代表者名	校長 井村 孝之
所在地	出雲市平田町1
活動の概要	<p>家庭クラブにおいて、「人も自分も幸せにしよう」を目標に活動を実施している。</p> <p>平成27年度は、平田船川の水質悪化に着目して、原因の一つが地球温暖化による水温上昇と水中酸素濃度の低下であると考え、平田高校が1年間に排出するCO2の量を環境家計簿により算定し「見える化」するとともに、CO2排出量削減の取り組みとして、学園祭の模擬店舗や、地域振興イベントでの飲食提供にリユース食器を使用した。（学園祭ではゴミの量80kg、CO2排出量を約30kg削減）</p> <p>また、家庭クラブからの提案を受け、女子トイレへ擬音装置を設置したことで無駄な水道使用量を減らし、CO2排出量を513kg/年削減した。さらに、活動内容や成果をシンポジウムで発表するなど、学校内だけでなく、地域への普及啓発にも取り組んだ。</p> <p>平成28年8月には全国高等学校家庭クラブ研究発表大会に中四国地区の代表校として出場し、高校での取り組みを全国に向けて発信した。</p> <p>H27年 8月 島根県の地球温暖化対策について学習</p> <p>H27年 9月 平高祭の文化部発表で、リユース食器を使用する意義についてプレゼンテーション 模擬店舗で、リユース食器を使用した飲食の提供</p> <p>H27年10月 サン・レイクフェスティバルにおいて、リユース食器を使用したブースを出展</p> <p>H27年11月 木綿街道 街なみ川なみシンポジウム（主催：木綿街道振興会）において、リユース食器使用によるごみ減量・CO2排出量削減の活動成果を発表</p> <p>H28年 2月 地域イベント「もち街」においてブースを出店し、デポジット制を導入してリユース食器を使用</p>